

取扱説明書 (RS032 小型電池鉛筆削りスピモ用)

オモテ面

目クツワ株式会社

3種類の鉛筆に対応 三角軸 六角軸 丸軸

※鉛筆の種類によっては削れないものもあります。

鉛筆の削り方

小型電池鉛筆削り 取扱説明書

この度は、小型電池鉛筆削りをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お客様には、説明書を読み聞かせてあげてください。
- 正しい使用をされなかった場合、製品の故障及び事故について、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

注意 本質鉛筆以外のものは、絶対に削らないでください。

※電池は別売りです。

安全スイッチ(内側) 鉛筆挿入口

※触らないでください。

刃物ユニット取り出しノブ(内側)

クズケース(内側)

刃物ユニット(内側)

折れ芯取り出しノブ(内側)

電池カバー(底面)

電池のセット方法

使用方を誤ると、電池が液漏れ、発熱、破裂をしたり、怪我や製品故障の原因となるので正しい使用方法をお守りください。

- 電池は別売りです。
- この鉛筆削り器は電池式です。必ず**アルカリ単3形乾電池2本**を使用してください。マンガン電池やニッケル水素充電電池では正常に作動しません。
- 方向を本体底面の表示に合わせてセットし、お使いください。

注意

- 電池の使用に関しては、その電池メーカーが提示する注意事項に従ってください。
- 電池カバーが確実に閉まっていることを確認してください。
- 削る力が弱くなった場合は、早めに電池を交換してください。
- 電池は同種、同銘柄の電池を使用し、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、電池を抜いて保管してください。

(電池を入れて削る時)

- 1.本体とクズケースを手で押さえ、鉛筆を挿入口に垂直に差し込んでください。

※挿入口に指を絶対に入れないでください。

※クズケースを押さえていないと外れる恐れがあります。

※斜めに差し込むとうまく削れない場合があります。

- 2.鉛筆は削れ続けます。下図の削り上がり時間を目安に鉛筆を抜いてください。

(手動で削る時)

- 1.電池を外してください。
- 2.本体とクズケースを手で押さえながら持ち、鉛筆を挿入口に水平に差し込んで削ってください。

※削りクズは、こまめに捨ててください。

削り上がり目安時間

先が丸い時	芯が折れた時	新品の時
0.9秒	3秒	5秒

※上記は使い始めの目安時間です。

※刃物は使用するたびに磨耗するため、切削時間が徐々に長くなります。

※軽く空回りをすることがありますが、鉛筆を更に強く押し込むことで芯先が尖ります。

削りにくくなったら

芯の折れる音や芯詰まりの感覚がする時は、折れ芯取り出しノブが浮いている場合があります。下に戻してください。

注意

- 確実にクズケースをセットしていない場合は、モーターが回りません。
- 芯のやわらかい書写用鉛筆や色鉛筆、全体が芯でできたタイプの色鉛筆は、折れやすく内部に芯が詰まりやすいため、注意して削ってください。
- 長時間連続切削した際に、温度上昇を抑えるオーバーヒート防止装置が作動することがあります。急に作動が止まる、電池を交換しても回転が遅い場合は使用を止め、30分以上の休止時間を取ってください。
- 刃物やモーターの状態、鉛筆の形状によって、突発的に回転力が強くなることがあります。本体や鉛筆はしっかり持ってください。
- 鉛筆自体の芯が片寄っている場合は片削りになります。

ウラ面

クズケースの外し方とクズの捨て方

- 1.クズケースを外す場合は、衣服等を汚さないように必ずゴミ箱の上で行ってください。
- 2.本体を固く傾け、クズケースの左右を軽く押ししながら外し、削りクズをゴミ箱に捨ててください。
- 3.また、本体の中にクズが残っている場合は、クズケースを本体にセットして、再度軽く鉛筆を差し込み、刃物を回転させて除去してください。
- 4.クズケースを確実にセットしてください。

※本体とクズケースの間にゴミ等ははさまないように注意してください。

ゴミ箱

詰まった芯の取り出し方法

折れた芯が内部に詰まった場合は、削り刃を触らないよう注意をして以下の手順で取り除いてください。

- 1.本体から電池を取り出してください。
- 2.汚れる場合がありますので本体の下に紙などを置いてください。
- 3.クズケースの中に入った削りクズを捨ててください。
- 4.刃物ユニットの折れ芯取り出しノブをスライドさせ、内部に詰まった折れ芯を押し出してください。
- 5.鉛筆挿入口を向下向きにし、折れ芯を外に取り除いてください。

(4.5.の方法でも芯が取れない場合)
刃物ユニットを外し、中の折れ芯を取り除いてください。(下図参照)

刃物ユニットの交換方法

- 1.本体に入っている電池を取り出し、クズケースを外し、刃物ユニット取り出しノブを左に移動させてください。
- 2.刃物ユニットを上へ外してください。刃物ユニットの突起部を本体の凹部にはめて取り付けください。
- 3.刃物ユニット取り出しノブを右に戻し、クズケースをセットしてください。

ノブを戻さないでクズが詰まりません。

替刃 (別売り)

RS033

(小型電池鉛筆削り用)

警告

- クズケースをはずして手を入れないでください。ケガをする原因になります。
- 鉛筆挿入口に指を入れないでください。ケガをする原因になります。
- 安全スイッチに触らないでください。モーターが作動し、ケガをする原因になります。
- 絶対に分解・修理・改造はしないでください。ケガをする原因になります。
- 落下させると破損しますのでご注意ください。
- 引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使用しないでください。爆発・火災の原因になります。
- 本体を水で洗ったり、水のかけやすいところでは使用しないでください。
- 高温、多湿、低温、直射日光のあたる場所、ホコリの多い場所での使用や保管はしないでください。
- 本体に残ったクズを無理に取り出さない(除去しないで)ください。
- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
- 乾電池の方向を正しい向きにセットしてください。

注意

- 6才未満のお子様は、保護者のもとで使用してください。鉛筆のクズを飲み込むなど、事故の原因になります。
- 続けてたくさん鉛筆を削らないでください。
- 鉛筆を差し込んだままにしたり、本体を横に倒して使わないでください。故障の原因になります。
- 削りクズは、こまめに捨ててください。(3分目が目安です。)クズケースに削りクズをたくさんためると、クズケースが開いたり、クズが詰まり、故障の原因になります。
- 本体をガソリン・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。ひび割れや変色の原因になります。
- 約60mm以下の鉛筆は差し込まないでください。中に入り込んで取れなくなります。
- 折れ芯取り出しノブは挿入口の奥深くに詰まった芯を取り出す場合に使用するノブです。詰まった芯を取り出す以外はさわらないでください。
- 鉛筆の先端が丸く加工された端面側や、消しゴム・飾りが取り付けられている側を削らないでください。裝飾等が詰まり、削り刃が破損する恐れがあります。

製品仕様

電 源	アルカリ単3形乾電池(LR6) × 2本(別売り)
サ イ ズ	H60×W60×D46(mm)
重 量	約80g(電池は除く)
切削可能鉛筆	木質鉛筆、外径8.0(mm)まで
材 質	主要材質 GPPS 刃物部分 スチール
付 属 品	取扱説明書

お問い合わせ先

目クツワ株式会社

商品サービスセンター
TEL(06)6745-5611
受付時間10~17時(土日祝を除く)
〒577-0013
東大阪市長田中3-6-40
Home Page
<http://www.kutsuwa.co.jp>